

青葉

桂小学校

2024.4.15
No.874



学校ホームページ
QRコード



年度当初にあたって

学校長

昨年度から引き続き校長を務めさせていただけます森 英世です。よろしくお願ひいたします。今年度も、保護者・地域の方々との連携を図りながら、未来を担う子どもたちの育成に、教職員とともに進めてまいりたいと考えております。皆様のご協力とご支援を頂戴できればと考えております。

この四月三日には入学式を挙行いたしました。コロナ禍があげ、久々に来賓の方々にもご臨席を賜り、十三名の新一年生が桂小学校の仲間となりました。また、今年度も八尾市の「小規模特認校制度」を利用して入学した児童二名が含まれています。

入学式前日には、新六年生が清掃や飾りつけなど準備に励んでくれました。六年生にとっても最高学年として、また、小学校生活最後の一年がスタートしました。

入学式では、新一年生は緊張しながらも、元気いっぱいにおはようございますの挨拶をしてくれるなど、どの子も新しく始まる小学校生活への期待を感じることができました。

新二年生は入学式終了後の歓迎会において、元気いっぴいの呼びかけと

合奏を披露してくれました。二年生も一年生が入学してきたことで、上級生としての誇らしさを感じさせてくれました。

本年度、一年生十三名、二年生十四名、三年生十一名、四年生十一名、五年生六名、六年生十九名、計七四名でスタートします。(四月十二日現在)

児童数は八尾市内小学校でも一番少ないですが、様々な取り組みを通じて、子どもたちが笑顔で充実した学校生活を送ることができるよう、学校運営を行ってまいりたいと考えております。

さて、教育界においては、国から「令和の日本型学校教育」が示されており、これは、明治時代から続く「日本型学校教育」の良さをさらに発展させ、その成果を生かしながら、今日的課題である「学校の働き方改革」やGIGAスクール構想を進め、学習指導要領の趣旨を実現するものです。

その中で、義務教育段階でめざす「子どもの学びの姿」が次のように示されています。

① 基礎的・基本的な知識・技能や学習の基盤となる資質・能力等の確実な育成が行われるとともに、
多様な一人一人の興味・関心等

② 児童生徒同士が提供されている。に
児童生徒などを通じ、地域の構成員や主権者としての意識が育まれていく。

③ 全ての児童生徒が安全・安心に学ぶことができる。

本校では桂中学校区の独自の教科である「人権みらい探究科」を軸にしながら、体験的な学習やたくさんの方との出会いを大切に学習を進めてまいります。

昨年度は地域住民や地域内関係施設の方々、多くの外部の専門家等に協力を得ながら、子どもたちの学びにご支援いただいたことで、上記の「学びの姿」に迫ることができてきております。

今年度も、桂中学校区三校共通のめざす子ども像、「夢」…夢(目標)を持ち、夢(目標)に向かって実現のため努力する子どもの育成、「誇り」…自己を大切にでき、自分や仲間、自分たちの学校や地域に誇りを持つて前向きに行動できる子どもの育成、「絆」…人と人とのつながりを大切にしながら、絆を深めていける子どもの育成が実現できるよう、本校学校教育へのご理解とご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

今年度の教職員体制



入学式



四月三日、元気いっぴいな十三名の一年生が桂小学校に入学しました。校長先生の話を一生懸命に聞き、大きな声で挨拶をしている姿が、とてもすてきでした。入学式後、教室ではワクワクドキドキしている中で、担任の話をしっかりと聞き、一人ずつ名前を呼ぶと、元気に返事をしていました。これから一年生としてたくさん勉強をしていきます。桂小学校の仲間として成長していく姿を、あたたかく見守ってください。よろしくお願ひいたします。